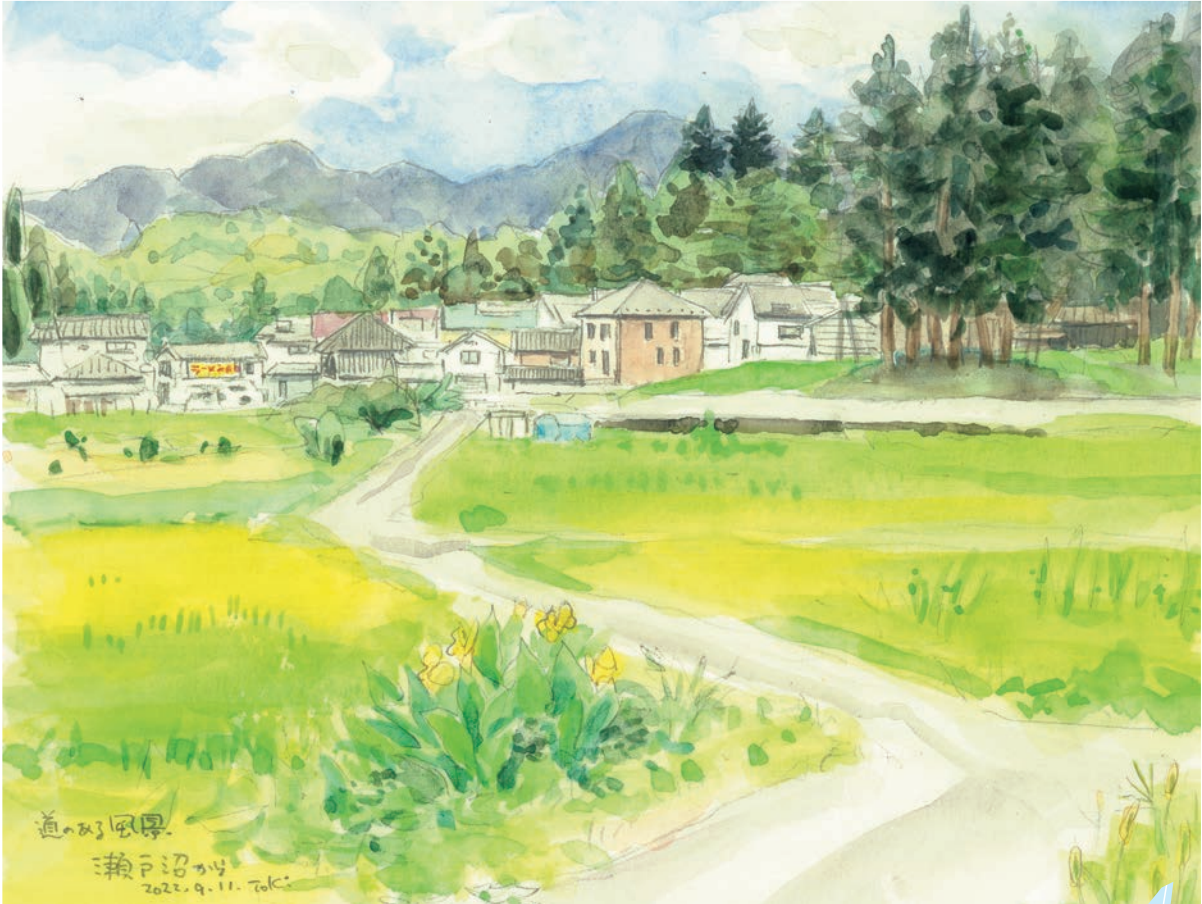


絵・文／大島都幾枝さん（大字本郷出身）



9月 道のある風景

（大字瀬戸元下地内）

越生に向かう県道を霊園の手前で左に入ると突き当りに瀬戸沼がある。この絵は沼を背にして県道の方をながめた景色を描いたもの。田んぼの畔を通る道が遠近感を出してくれて奥行きのある仕上がりになった。道のある風景を描いていると、歩んできた道のことなど、ふと心に浮かんできたりする。



【編集後記】 今月号は、乗合タクシーを使いこなす 97 歳、カメばあちゃんを取り上げました。カメさんには、「いくつになっても、やればできる！」と気付かされました。私の母も 70 歳を超えていますが、私よりも YouTube をよく見るし、目的の商品を検索するのうまうま、いつの間にかテレビで動画サイトが見れるようになっており、実家の ICT 化が進んでいました。必要になれば、できるようになるんです。長生きをして、若者を置いてけぼりにしちゃいましょう。私はいまだに DVD をレンタルしています。【保坂】

